

核兵器禁止・廃絶条約の交渉開始と締結を



岡山県原水協通信

2017年 5月30日 No.405
原水爆禁止岡山県協議会
700-0981 岡山市北区西島田町 4-25
TEL 086-244-4526 (F) 805-6172
kenmin@po5.oninet.ne.jp

ヒバクシャ署名の成功を 県原水協総会ひらく

岡山県原水協は5月27日、岡山市内で2017年度総会を開きました。総会には10の県組織と岡山、倉敷、水島、新見、笠岡、美作の6つの地域から26名が参加しました。

開会あいさつで中尾代表理事は国連会議の状況を述べ「いよいよ核兵器が『違法な兵器』となる。日本政府の態度が問われる。核保有国と同盟国に痛打を与えるヒバクシャ国際署名運動を成功させよう」と訴えました。

平井事務局長が1年間のヒバクシャ署名運動、平和行進、世界大会など運動のまとめと17年度方針を提起、会計報告・監査報、予算、新年度役員を拍手で承認しました。



守勢に立たされている核保有国 運動に確信を持とう



記念講演は日本原水協担当常任理事前川史郎氏が行いました。動き始めた核兵器禁止の世界一核兵器禁止条約実現へ、私たちの運動のめざすもの

と題して講演。核兵器禁止条約実現へ国連の中の状況の変化、市民社会の代表が会議の構成員として国連の場で発言、核保有国が初めて守勢に立たされている
こうした状況を作り出してきた私たちの運動に確信を持とう、と訴えました。戦争する国づくりに暴走する安倍政権と対峙する「ヒバクシャ国際署名」の意義とその成功のための奮闘を強調されました。



多彩な活動の発言

倉敷原水協再建準備、PPO・広島大会参加など



つーんとノの上 らる参成ら言みいとささ広島正年
いは発1報さ美れた加2加。とる、んせ島研智体討
てバ行言へ告ん作まめが年百岡並平倉はたへ修さ制論
言ク政。ルのは原しに特会智山「し行水勢発人の毎返2
言シと笠賞中4水た。的も津子被爆成進協に言の活ら0
され国緒かりー5か に、増えが2世。さ界再さ倉スを被た8
まし取参値兵続参加力全る。3世た会をしのア告者Pに
した。署り加の器く加を全る。3世た会をしのア告者Pに
の。のんたる止・れたを全る。3世た会をしのア告者Pに
（写真）動い木の約行井にるさーは動ノ
加百さん）